

ウェルウォーク通信

~ 刈谷豊田総合病院でのWW活用の振り返り~

日頃はウェルウォークをご愛顧いただきまして誠にありがとうございます。

刈谷豊田総合病院の先生方が運用方法や、これまでの貴重なデータを紹介して下さいましたので、

ぜひご覧ください。

刈谷豊田総合病院

【病床数】 704床(うち、回復期病床 42床) 【PT数】 42名(うち、回復期担当 11名) 【WW操作可能PT】 14名(うち、回復期担当 5名) 【WW導入】 2017年9月

呼吸器·循環器疾患 3% その他 19% 5名) 運動器疾患 30%

【回復期疾患別割合】



WWの適用に迷う重症例への試行や、 軽症例への通常リハ感覚で実施できる!

WW終了後は病棟スタッフとの歩行練習や

活動量計での歩数モニタリングを実施!

適用基準の目安

・脳血管疾患 ・指示動作可能 ・介助なしで椅子座位保持可能 ・平地歩行 FIM3以下(下肢装具使用)

通常コース

・WW練習:5日/w ・評 価 :1回/w

・対応者 : WWスタッフ

低頻度コース

·WW練習:2-3日/w

・評 価 : 開始時と終了時

・対応者 : **通常リ八担当PT** + WWスタッフ

FIM歩行 5点未達 症例の振り返り



	FIM歩行 5点 未達群 (n=19)		FIM歩行 5点 達成群 (n=43)	
年齢 (歳) WW実施日数 (日)	67 ffl 11 (37-82) 35 ffl 15 (3-68)		63 ffl 12 (31-84) 31 ffl 17 (4-79)	
	開始時	終了時	開始時	終了時
SIAS-m L/E (点)	3ffl3(0-9)	4 ffl 4 (0-12)	3 ffl 3 (0-12)	6 ffl 3 (0-12)
SIAS体幹_腹筋 (点)	1ffl1(0-3)	2 ffl 1 (1-3)	2 [[1 (1-3)	3 ffl 0 (2-3)
SIAS体幹_垂直性 (点)	2 ffl1(0-3)	3 ffl 1 (1-3)	3 ffl 0 (2-3)	3 ffl 0 (3-3)
BBS (点)	4 ffl 3 (1-15)	10 ffl 8 (4-29)	15 ffl 13 (4-46)	35 ffl 12 (6-54)
FIM歩行 (点) 	2 ffl 1 (1-3)	3ffl1(2-4)	3 ffl 1 (1-5)	5 ffl 0 (5-5)

【終了理由】

- ・平地でも十分な距離の歩行練習が行えるようになった
- ・病棟スタッフとの起立練習ができるレベルに達した
- ・重度のpushingなどにより、平地での練習の方が適していると判断した

【WWリーダーのコメント】

当院ではWW適用患者を「通常コース」と「低頻度コース」に分けて介入しています。

「低頻度コース」は通常リハ担当PTと行うことで、通常リハに近い感覚で、よりタイムリーに行えます。

「通常コース」は集中的な実施と定期評価により、効果検証も行っています。歩行獲得困難な症例

の終了判断は多くの施設で迷われるかと思いますので、当院での振り返りを紹介させて頂きました。

歩行が獲得できなかった患者も体幹機能やBBSの改善が見られるため、WWの効果を感じています。

ご不明点、ご質問等ございましたら下記メールアドレスまでご連絡下さい。

WW 臨床·運用相談窓口〈clinical-ww@mail.toyota.co.jp〉

